



新井伴典プロデュース  
『ワン・コンポーザー・シリーズ』第2弾  
グラナドス・イヤーに新編曲で贈る  
色彩感鮮やかなスペイン舞曲集



# エンリケ・グラナドス スペイン舞曲集

新井伴典 & 松田 弦

(ギター二重奏)

new CD 2017.7.27 on Sale!

(Granados's 150th Birthday)

## エンリケ・グラナドス (1867-1916)

### スペイン舞曲集 作品 37 *Danzas Españolas*

- 第1番 ガランテ (メヌエット)  
*Galante (Minueto)*
- 第2番 オリエンタル  
*Oriental*
- 第3番 ファンダンゴ (サラバンド)  
*Fandango (Sarabanda)*
- 第4番 ビリャネスカ  
*Villanesca*
- 第5番 アンダルーサ (祈り)  
*Andaluza (Playera)*
- 第6番 ホタ (ロンデーリャ・アラゴネーサ)  
*Jota (Rondella aragonesa)*
- 第7番 バレンシアーナまたはカレセーラ  
*Valenciana o Calesera*
- 第8番 サルダニーヤ (アストゥリアーナ)  
*Sardana (Asturiana)*
- 第9番 ロマンティカ (マズルカ)  
*Romantica (Mazurka)*
- 第10番 メランコリカ (悲しき舞曲)  
*Melancolica (Danza triste)*
- 第11番 ボレロ (サンブラ)  
*Boleto (Zambra)*
- 第12番 アラベスカ  
*Arabesca*

## オペラ『ゴイエスカス』より間奏曲

*Intermezzo from the opera "Goyescas"*

## グラナドス生誕150年に新編曲で発表できる喜び

とりわけギターでなじみの深いグラナドス。昨年2016年(没後100年)と今年2017年はグラナドス・イヤーである。子供の頃からデ・ラローチャ女史のレコードを聴いて育った私には1つの夢がかなった。オリジナルとは違った魅力を紹介する趣旨の本シリーズ。しかし今回は「ギターで弾いた方がカッコいい」と、ピアニストには失礼だが勝手に思っている1人である。今回の相方、松田もスペイン修行から帰国ホヤホヤの内に録音出来た。(新井伴典)

### 新井伴典 Tomonori Arai

東京、渋谷生まれ。6才よりギターを父、和夫に師事。ジュニアギターコンクール・学生ギターコンクール・第6回スペインギター音楽コンクールで優勝し、92年ドイツ国立ケルン音楽大学入学。2000年ドイツ国家演奏家資格コース終了。ドイツ滞在中にヨーロッパ各地の主なコンクールで入賞する。現在までに原善伸、佐々木忠、ゾーラン・デュキッチ、トーマス・ミュラー＝ペリングに師事。ALM RECORDSより3つのソロアルバム『アプリール (2005年)』『スペインの城 (2006年)』『シンプル・エッセンス (2011年)』はいずれも「レコード芸術」誌にて特選盤に選出、GGレーベルよりアルポリール・ギタートリオ『アルポリズム (2006年)』、ウッドノートスタジオレーベルより松田弦とのギターデュオ『夏の列島 (2011年)』、宮下仁司とのギターデュオ『夏国のアクア (2014年)』をリリース。2016年4月にはオクタヴィアレコードよりフルート奏者の上野由恵とのアルバム『ピレネを越えて』を発表。同年8月には一人の作曲家に光を当てる「ワン・コンポーザー・シリーズ」の第1弾として「ジャック・イペール作品集」を松田弦と共にリリース。2013年と2015年はJELA (日本福音ルーテル社)主催の「世界の子ども支援チャリティコンサート」にフルート奏者の上野由恵と出演し全国12ヶ所のツアーを行う。現在までにドイツ、ポーランド、オーストリア、イタリア、チェコ、ベルギー、フランス、タイ、フィリピン、インドネシア、ネパール、ベトナムで演奏。後進の指導にも努め、門下生の入賞歴は140を超える。上野学園大学クラシックギター科非常勤講師 (大学、短大、高校、中学)。現代ギターGG学院講師。

<http://www.arai-guitar.com>

### 松田 弦 Gen Matsuda

16才からクラシックギターを始める。高知県立岡豊高等学校音楽コースギター専攻科卒。2009年、第52回東京国際ギターコンクール第1位、第9回アジア国際ギターコンクール (タイ、バンコク) 第1位を始め、2000年～2009年までに国内外7つのコンクールで第1位受賞。2013年、アントニー国際ギターコンクール (フランス) 第1位、合わせて課題曲賞と聴衆賞を受賞。2007年に初のソロ・リサイタルを行う。2009年、ファースト・アルバム『GENIUS』発売。2011年、新井伴典氏とのデュオ『夏の列島』発売。2013年発売のアルバム『弦想～gen-soul～』でキングレコードよりメジャー・デビュー。2014年キングレコードより2枚目のアルバム『esperanza』をリリース。2枚とも「レコード芸術」誌にて特選盤となる。また、高知県下の小中学校を中心にクラシックギターの魅力を伝えるための演奏会を行っている。これまでに日本各地を始め、オーストリア (ウィーン コンツェルトハウス)、ドイツ、タイ、フィリピンなどでもリサイタルを行う。クラシック以外のアーティストとの共演も多く、活動の幅を広げている。これまでに松居孝行、村治昇、新井伴典の各氏に師事。2011年より、フランス、ストラスブール音楽院にて、アレクシス・ムズラキス、今村泰典の両氏に師事。2013年よりオーストリア、ウィーンにて研鑽を積み、2014年にはイタリア、ボルデノーネのセゴビア・ギターアカデミーにて、パオロ・ペゴラーロ、アドリアーノ・デル・サルに師事。2016年1～6月、スペイン、アリカンテ大学主催のマスター修士課程を修了。

<http://www.matsuda-gen.com>

●本体価格 2,700円 + 税 (税込 2,916円)

●品番: WNCN-1023

●JANコード: 4582373240239

●全国有名楽器店、Amazon.co.jp、他にて販売

発売元: ウッドノート・スタジオ

<http://www.woodnotestudio.com/>

woodnote@kyoto.zaq.ne.jp

